

第 3 回 豊橋市行財政改革プラン外部検証委員会

- 1 開催日時 令和 8 年 8 月 4 日（火）午後 1 時 30 分から午後 2 時 10 分まで
- 2 開催方法 Web 会議
- 3 出席者 委員
酒井委員長、関下副委員長、塩瀬委員、高津委員、本多委員
豊橋市
財政課 鈴木課長、山本課長補佐、山下主査
行政課 小嶋課長、桑山課長補佐、近藤主査、杉村、根津

4 会議概要 以下のとおり

発言者	要 旨
事務局 (行政課長)	定刻となりましたので、ただ今から、第 3 回豊橋市行財政改革プラン外部検証委員会を開催いたします。 委員の皆様にはお忙しい中ご出席いただき、御礼申し上げます。本日の委員会は午後 2 時 30 分までを予定しています。 さて、今回の外部検証委員会では、「行財政改革プラン 2021-2025 取組状況報告書」に対する外部評価を取りまとめることとなります。 それでは、酒井委員長に進行をお願いしたいと思います。委員長、よろしくお願いいたします。
酒井委員長	それでは、ただいまから議事に入ります。なお、事務局から説明がありましたが、今回、「行財政改革プラン 2021-2025 取組状況報告書」に対する外部評価を取りまとめることとなります。まずは事務局から、取組状況報告書について、前回からの更新箇所の説明をお願いします。
事務局	《前回からの更新箇所（K P I、その他施策の変更点等）の説明》
酒井委員長	続いて、外部評価の事務局案の説明をお願いします。
事務局	《外部評価の事務局案について説明》
酒井委員長	それでは、本日は取組状況報告書の内容については、最終回ということ踏まえて、外部検証委員会として意見をまとめたいと思います。それでは御意見等をお願いします。

発言者	要 旨
高津委員	3点ほど意見書で気になったところとご相談させていただきたいところがあります。 まず、「外部検証委員会からの意見一覧」の No. 60、前歴換算等による評価の検討についての意見に対して、事務局からは今まで行われていないから掲載を見送るとのことですが、行われていないからこそその提案ではないかと思いましたので、他の委員もどのように考えているのかお伺いしたいです。 2点目に No. 49 について、内部統制ではデジタルリスクを考慮することも必要であると提案しましたが、これに対しても豊橋市の内部統制の対象が財務に関する事務に限られるため、見送るとのことですが、財務に関する事務にデジタルはつきまとうものであり、これに対しどう認識しているかと思いました。クラウドへの移行、生成 AI や情報システムの利用時にそのリスクに対して、内部統制の対象ではないことは、今の時代どうなのかと思います。 3点目、No. 54 で『長期的視点に立ったビジョンのもとで常に見返して進めていく必要がある』と提案しましたところ、省略されていましたが、この部分はそのまま残してもいいかと個人的に思っていますが、いかがでしょうか。
酒井委員長	ありがとうございます。一つずつ確認していきたいと思います。まず No. 60 について、事務局から変更の部分について少し簡単に説明いただいてもよろしいでしょうか。
事務局	人材確保において、地方公共団体間の転職は前歴換算により給与面で利点があることを訴求することを提案いただきましたが、本市では民間からの転職も同様に前歴換算を行っており、地方公共団体間の転職のほうが給与面でより有利ということはないため、割愛させていただいた次第です。
関下委員	前歴換算するときに、公務員であれば前歴 100%での格付けに対して、7～8割で前歴換算する自治体もありますが、民間からの転職も同様に 100%で格付けでしょうか。
事務局	確認して後日回答させていただきます。
酒井委員長	順番が前後しますが、次に No. 54 の削除されている『長期的視点に立ったビジョンのもとで～』という部分についてですが、これは私も必要だと感じます。文量など他とのバランスもありますが、長期的な視点という考え方は非常に重要ですの

発言者	要 旨
	で、ここは入れる方がいいと思います。もし入れると事務局側で支障がありますか。
事務局	問題ありません。
酒井委員長	ありがとうございます。 続いて No. 49 ですが、内部統制の制度の面から説明されているという理解でよろしいでしょうか。もう少しご説明いただけますか。
事務局	本市の内部統制制度では、これら情報漏えいなどの情報セキュリティのリスクは対象としておらず、別の枠組みでマネジメントする整理になっております。
酒井委員長	内部統制の中に制度として、これらのリスクが項目に入っていないということですね。取組状況報告書 19 ページの『事務の適正性の確保』の内容からして、私の個人的な意見では、入っていて当然と思いますが、おそらく制度上入っていないので、書きにくいということだと思います。関下先生はどう思われますか。
関下委員	ICT の活用は内部統制の六つの要素の中の一つのはずだと思います。
酒井委員長	本来の内部統制制度でいうと、これは入ってるはずですけど、もしかしたら自治法に入っていないので、書きづらいということなのかもしれないですが、これは意見に入れた方がいいと思います。
事務局	確かにそうですが、一つ提案として、報告書の 24 ページの施策に『ICT の利活用』がありますので、この施策に対する意見であればこちら側としては入れやすいので、こちらに記載するような方向で考えさせていただいてよろしいでしょうか。
酒井委員長	報告書 19 ページの施策『事務の適正性の確保』に対する意見にはなぜ入れにくいのでしょうか。
事務局	現在の内部統制では財務に限って実施しておりまして、内部統制の報告書の内容に ICT に関するものが入っていないため、豊橋市の制度に合わせさせていただきたいと思っております。ただ当然これらのリスク管理は非常に大事ですから、別のところで記載するよう調整させていただきたいと思います。

発言者	要 旨
酒井委員長	妥協案になりますが、本来であれば内部統制の中に入っていて当然の内容だと思うので、豊橋市の制度や報告書の関係でなじまないということであれば、ICT 活用の関係の方に記入いただければと思います。 その他いかがでしょうか。
塩瀬委員	まず 1 点目ですけれど、報告書の 29 ページで、受益者負担の割合について令和 7 年度分の数値が算定中のところ、意見の中で、『受益者負担率が目標に達しなかった』とあるので、算定結果によっては、意見の修正が必要になると思います。 2 点目ですが、報告書の 28 ページで、『SNS での情報発信の充実』について、『Twitter』と『X(旧 Twitter)』と表記されているので、表現を整理した方がいいと思います。 次に 33 ページでは DX が半角、34 ページだと全角で表示されているので、どちらかに統一した方がいいと思います。 外部評価の意見については、5 人の委員、それぞれの書きぶりがあったかと思いますが、それを綺麗に整えてもらっていると思いますので、私が出した意見についても、問題ありません。ただ去年、委員会で意見をまとめた後に、上からの指示だと思いますが、修正や大幅カットがあったので、3 回目の委員会までにある程度内容を固めてもらった方が委員の皆さんも納得するのではないかと思います。
酒井委員長	受益者負担の割合の件に関しては、算定中とのことですが、目標達成は難しそうですか。
事務局	今週くらいには数値が確定できるかと思いますが、目標達成は難しいと思っております。
酒井委員長	コロナ等もあったので、厳しい状況が続いていた認識があり、目標の 7 % には到達することはないと思いますが、数値が限りなく目標の 7 % に近い可能性もありえるので、実績に対して意見がおかしなものにならないようにお願いします。 その他、関下委員、本多委員いかがでしょうか。
本多委員	私の意見については、修正いただいた内容で問題ありません。
関下委員	私は内部統制の部分について気になっていましたが、既に先ほどの話の中で解決しましたので、大丈夫です。

発言者	要 旨
酒井委員長	私も自分の意見については特に問題ないと思います。 では、各委員に確認していただきましたので、外部検証委員会の意見としてまとめていきたいと思いますが、私の方での全体チェックや事務局の方での再チェックの中で細かい修正の可能性もあるかと思いますが、大幅な修正の場合は各委員連絡させてもらいますけれども、小さな修正等については私に一任いただくことよろしいでしょうか。まとめた外部評価については、事務局からメール等で、皆さんに連絡させていただきます。 最後に全体通して何かご意見はありますか。
高津委員	指標のあり方について意見を出しましたが、外部評価の対象にはならないということでした。指標が適切かというような議論やチェックはどの段階ですべきものですか。
事務局	今回のプランの指標については変えられないですけど、昨年度に新しいプラン作成した中で、今回のプランを生かした指標を設定しています。
高津委員	前回のプランを受けて、指標を精査して新しいプランに入れていくとなると、5年に一度だけ見直すということになるわけですね。
酒井委員長	指標については、例えば5年経つと、なぜこのような指標なのかと思うものがあるので、見直しの際には、適切な指標を設定することを心がけていただきたいと思います。途中で指標を変えることも駄目なわけではないですし、なかなか変えにくい事情もわかります。ただ今回のようにコロナ等の影響で、指標自体が無意味になってしまった場合は、途中で指標を変えていくことも検討すべきだと個人的には思います。
酒井委員長	ありがとうございました。 最後に今後について事務局から連絡がありますので、進行をお返しします。
事務局	長時間にわたる意見交換、ありがとうございました。 本日いただきました御意見をもとに報告書を作成し、8月下旬に行財政改革推進本部にて決定し、9月議会へ報告及びホームページで市民の皆様公表をいたします。 今年度の外部検証委員会は今回で終わりとなります。

発言者	要 旨
	ありがとうございました。